



〔自分の考え〕



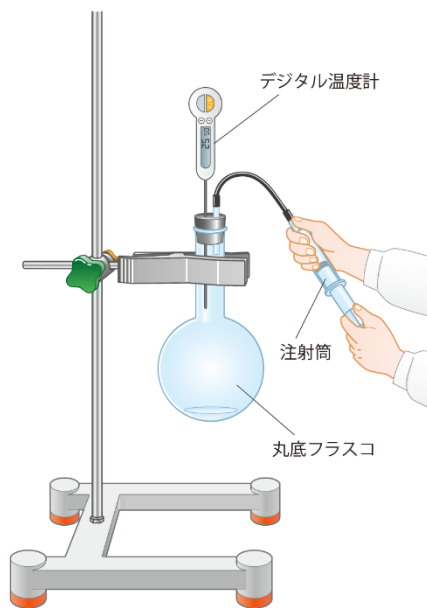
実験2 雲のでき方を調べる

〔目的〕 容器の中の気圧を小さくしたとき、どのような変化が起こるかを確かめる。

〔準備〕 ☐ぬるま湯 ☐線香 ☐マッチ ☐丸底フラスコ ☐ゴム栓 ☐デジタル温度計 ☐スタンド
☐注射筒 ☐ゴム管 ☐ガラス管

ステップ1 実験の装置を組み立てる

- 1 フラスコ内をぬるま湯でぬらす。
- 2 線香に火をつけ、煙をフラスコの中に少量入れる^①。
- 3 注射筒につないだガラス管とデジタル温度計のついたゴム栓をする。
- 4 右の図のようにして、スタンドにフラスコを固定する。
^①空気中の水蒸気は、空気中の小さなちりを凝結核として水滴や氷の粒になる。ここでは、線香の煙が凝結核の役目をする。



ステップ2 雲をつくる

- 5 注射筒のピストンをすばやく引いたり、戻したりして、これを繰り返す。
- 6 ピストンを引いたり戻したりしたときの温度の変化と内部の様子を観察する。

月 日 天気 年 組 番 名前

【結果の記録】

- ピストンを引いたとき、どれくらい温度が下がったか。そのとき、フラスコの内側の様子は怎么样了か。

- ピストンを戻したとき、どれくらい温度が上がったか。そのとき、フラスコの内側の様子は怎么样了か。



- ・ 容器の中の気圧が小さくなると、空気の温度はどのように変化したか。

- ・ 容器の内側が曇ったのはどうしてか。

〔他の人の考えや意見を記録しよう〕

<memo>